

Info Cage 不正接続防止 V5.4 強化内容説明資料

2018年10月 NEC

Orchestrating a brighter world

未来に向かい、人が生きる、豊かに生きるために欠かせないもの。

それは「安全」「安心」「効率」「公平」という価値が実現された社会です。

NECは、ネットワーク技術とコンピューティング技術をあわせ持つ

類のないインテグレーターとしてリーダーシップを発揮し、

卓越した技術とさまざまな知見やアイデアを融合することで、

世界の国々や地域の人々と協奏しながら、

明るく希望に満ちた暮らしと社会を実現し、未来につなげていきます。

強化項目一覧

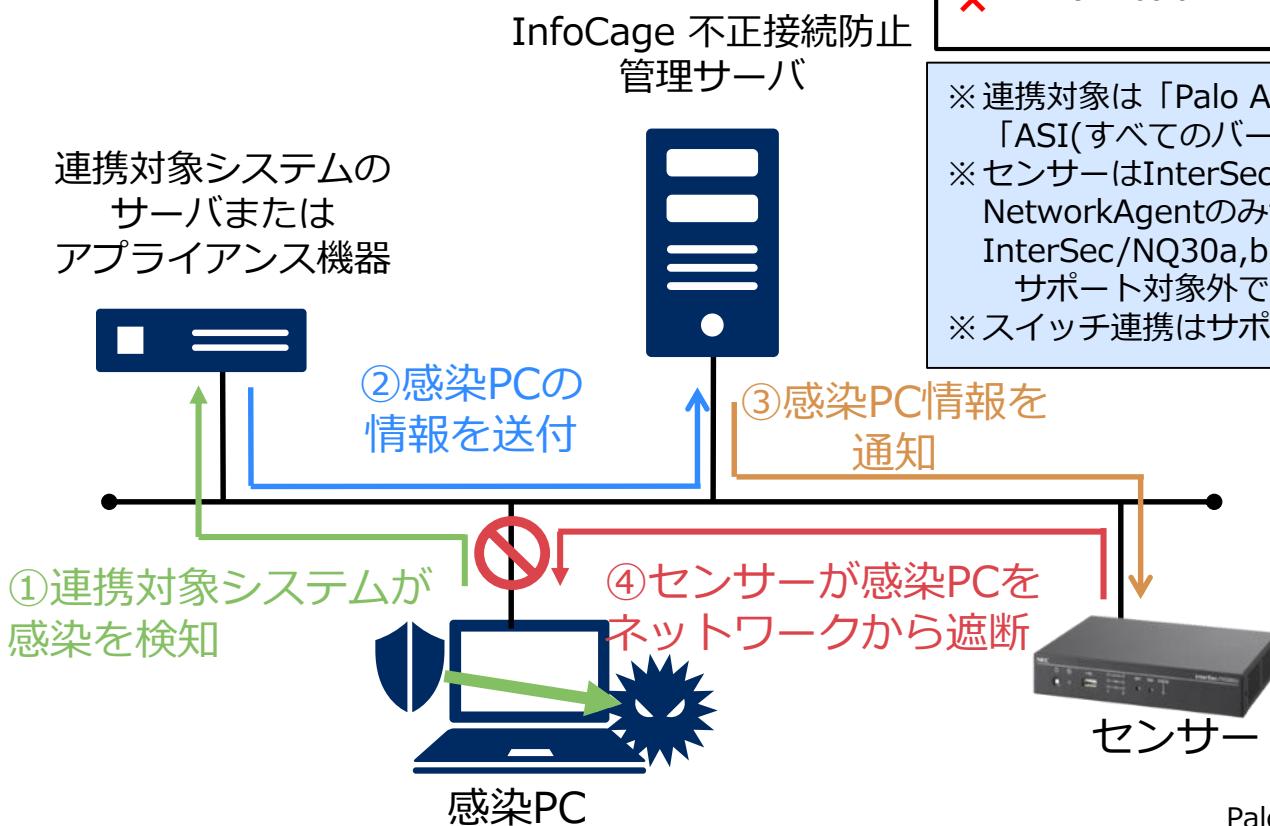
- ① 他システム連携
- ② NetworkAgentのWindows対応
- ③ タイムゾーン対応
- ④ 休日・定時外のネットワーク接続を検知・アラート
- ⑤ 盗聴端末検知
- ⑥ バックアップ機能の改善
- ⑦ InfoCage PC検疫との連携機能の強化
- ⑧ ホスト情報の更新機能の強化
- ⑨ Linux版NetworkAgentの64bitネイティブ対応

①他システム連携

「Palo Alto PA/VM」 「FortiGate」 「ActSecure セキュリティ異常検知サービス(ASI)」が検知したマルウェア感染端末を自動的にネットワークから遮断できるようになりました。

管理画面の表示イメージ

状態	IP アドレス	検知 製品名	イベント名
×	192.168.0.1	Palo Alto	spyware

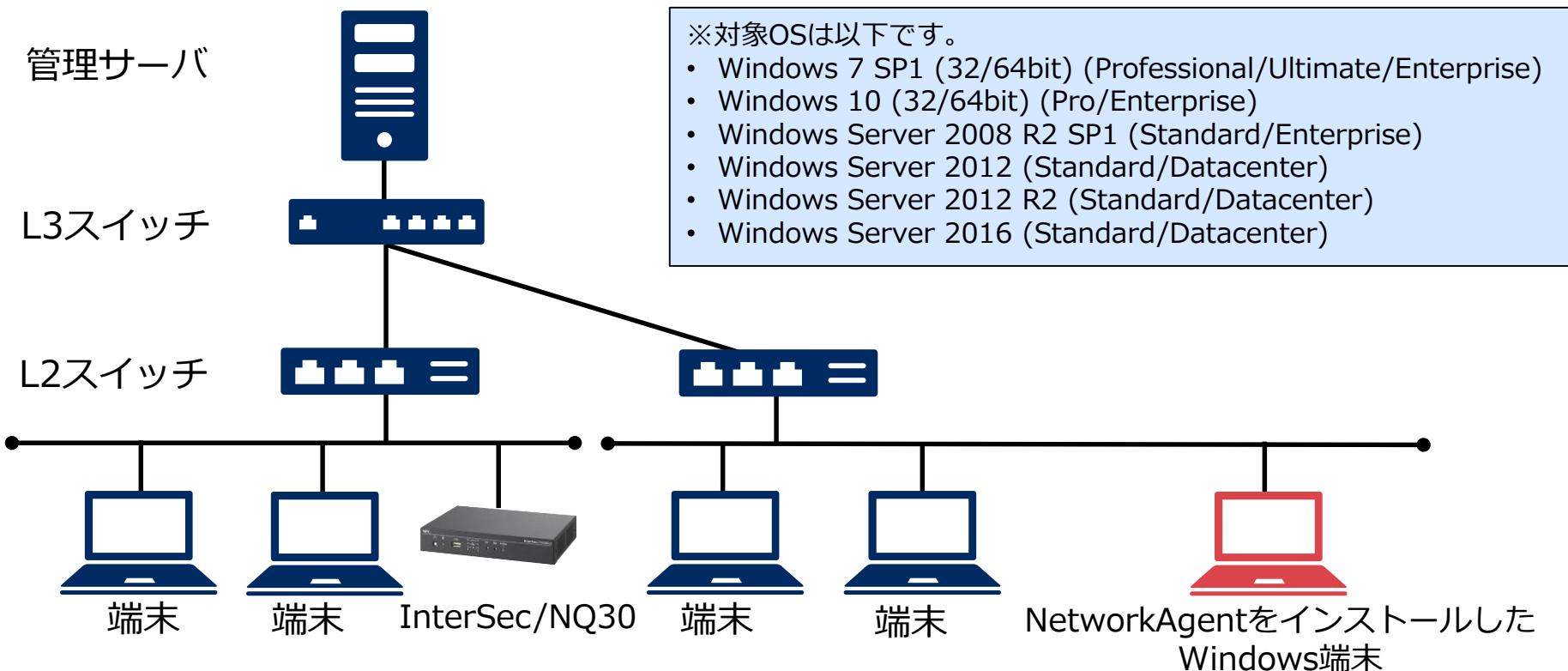


※ 連携対象は「Palo Alto V8.1」「FortiOS V5.6系」「ASI(すべてのバージョン)」です。
※ センサーはInterSec/NQ30c,dおよびLinux版NetworkAgentのみサポートしています。
InterSec/NQ30a,bおよびWindows版NetworkAgentはサポート対象外です。
※ スイッチ連携はサポート対象外です。

Palo AltoはPalo Alto Networks社の登録商標です。
FortiGateはFortinet社の登録商標です。

②NetworkAgentのWindows対応

InterSec/NQ30の代わりに、NetworkAgentをインストールしたWindows端末をセンサーとして使用できるようになりました。



③タイムゾーン対応

ホスト情報一覧などに表示される時刻を現地時刻で表示できるようになりました。

タイムゾーン：UTC+9 (日本など)

状態	MACアドレス	IPアドレス	最終検出日
OK	0A:00:01:0A:00:01	192.168.0.1	2018/06/29 13:45
OK	0B:00:02:0B:00:02	192.168.0.2	2018/06/29 13:45
OK	0C:00:03:0C:00:03	192.168.0.3	2018/06/29 13:45
NG	0D:00:04:0D:00:04	192.168.1.1	2018/06/29 13:45

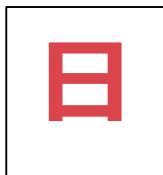
タイムゾーン
切替

タイムゾーン：UTC-5 (アメリカ合衆国東部など)

状態	MACアドレス	IPアドレス	最終検出日
OK	0A:00:01:0A:00:01	192.168.0.1	2018/06/28 23:45
OK	0B:00:02:0B:00:02	192.168.0.2	2018/06/28 23:45
OK	0C:00:03:0C:00:03	192.168.0.3	2018/06/28 23:45
NG	0D:00:04:0D:00:04	192.168.1.1	2018/06/28 23:45

④休日・定時間外のネットワーク接続を検知・アラート

- 休日や定時間外のネットワーク接続を検知・アラート通知できるようになりました。働き方改革の推進にお役立ていただけます。
- 検知だけでなく、遮断の対象とすることも可能です。
- サーバーなど、常に稼働している必要のある端末は対象外とすることができます。



休日に作業すると……



アラート通知により、
管理者が端末の稼働状況を
確認可能！



⑤盗聴端末検知、⑥バックアップ機能の改善

⑤盗聴端末検知

- ネットワーク内に存在する、プロミスキヤスモード(自分宛でないパケットも受信)でNICを動作させている端末を検知・アラート通知できるようになりました。

⑥バックアップ機能の改善

- マネージャのサービスを停止せずにバックアップを実行できるようになりました。

- ⑦InfoCage PC検疫との連携機能の強化、⑧ホスト情報の更新機能の強化
- ⑨Linux版NetworkAgentの64bitネイティブ対応

⑦InfoCage PC検疫との連携機能の強化

- InfoCage PC検疫がインストールされていない端末を遮断するまでに、従来は最低30分の猶予期間がありましたが、猶予期間なしで即時遮断できるようになりました。
※ただし、Windowsのみを遮断対象としている場合、機種判別が完了するまでは遮断されません。

⑧ホスト情報の更新機能の強化

- ホスト情報一覧画面から、ワンクリックで最新のホスト情報を取得できるようになりました。

⑨Linux版NetworkAgentの64bitネイティブ対応

- 32bitライブラリを別途インストールする必要がなくなりました。

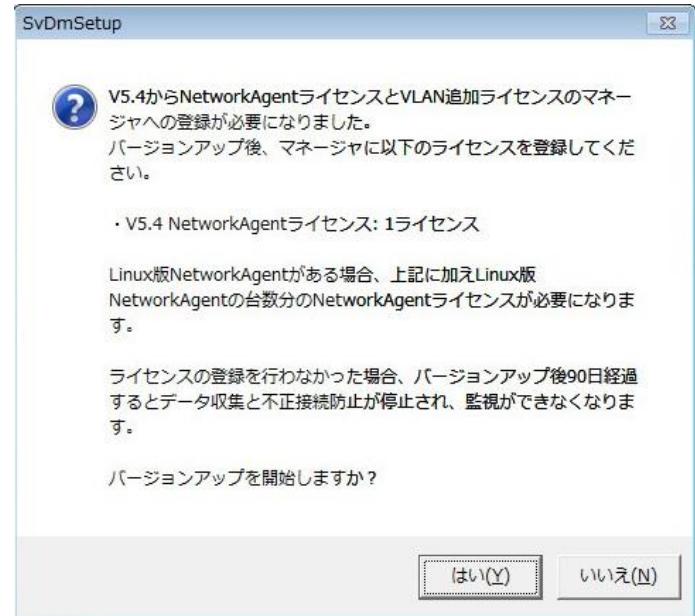
注意事項

V5.3以前のバージョンではNetworkAgentライセンス・VLAN追加ライセンスのシリアル番号をマネージャに登録する必要はありませんでしたが、V5.4から、マネージャへの登録が必要になりました。

登録ライセンス数を超えてNetworkAgentやVLANを使用している場合、製品の使用を継続することができません。

90日間の猶予期間の後、動作が停止するのでご注意ください。

特に、V5.3以前の環境からバージョンアップする際は、事前にライセンスが適正になっているかご確認をお願いします。なお、マネージャのバージョンアップ時、インストールを開始する前に、登録が必要なライセンスの一覧が表示されます。



\Orchestrating a brighter world

NEC